

第9学年 保健体育科 年間指導・評価計画

目 標

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することを目指す。

評価の観点及びその趣旨

観 点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
趣 旨	運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにすること。	運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって運動に親しむ態度を養う。

月	時 数	単元名 教材	学習内容・ねらい
4	10	体づくりの運動（7） 体育理論（3）	<ul style="list-style-type: none"> ・のびのびとした動作で用具などを用いた運動を行うことやリズムに乗って心が弾むような運動を通して、気付いたり関わり合ったりすること。 ・いろいろな条件で、歩いたり走ったり飛び跳ねたりする運動を行うことや、仲間と協力して課題を達成するなど、集団で挑戦するような運動を行うことで気付いたり関わり合ったりすること。
5	10	男子：陸上競技 （短距離走、リレー）	<ul style="list-style-type: none"> ・クラウチングスタートから徐々に上体を起こしていき加速すること ・自己にあったピッチとストライドで速く走ること。 ・リレーでは、次走者はスタートするタイミングやバトンを受け渡すタイミングを合わせること。
5	10	女子：ダンス （現代的なリズムのダンス）	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムの特徴を捉え、軽快なリズムに乗って体幹部を中心に全身で自由に弾んで踊る。 ・ロックはシンプルなビートを強調して踊る ・ヒップホップは一拍ごとにアクセントのある細分化されたビートを強調して踊る。
6	11	男子：球技 （バスケットボール） 女子：陸上競技 （短距離走、リレー） 保健（健康と環境）	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な技能や仲間と連携した動きを発展させて、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームが展開できるようにすること。 ・ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前で攻防すること。 ・クラウチングスタートから徐々に上体を起こしていき加速すること ・自己にあったピッチとストライドで速く走ること。 ・リレーでは、次走者はスタートするタイミングやバトンを受け渡すタイミングを合わせること。 ・健康と環境について理解を深めること。 ・健康と環境に関する情報から課題を発見し、その解決に向けて思考し判断するとともに、それらを表現すること。

7 ～ 9	12	水泳 保健（健康と環境）	<ul style="list-style-type: none"> ・4泳法を身に付け、効率的に泳ぐことができるようにすること。
10	11	男子：球技（ソフトボール） 女子：球技（バレーボール） 保健（健康と環境）	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な技能や仲間と連携した動きを発展させて、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームが展開できるようにすること。 ・基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすること。 ・基本的な技能や仲間と連携した動きを発展させて、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームが展開できるようにすること。 ・ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。
11	11 10	男子：武道（柔道） 女子：陸上競技（幅跳び、高跳び） 保健（健康と環境）	<ul style="list-style-type: none"> ・基本動作と基本となる技を確実に身に付け、それらを用いて、相手の動きの変化に対応した攻防を展開すること。 ・陸上競技に求められる基本的な動きと効率のよい動きを発展させて各種目特有の技能を身に付けること。
12	10	男子：陸上競技（幅跳び、高跳び） 女子：器械運動（跳び箱運動） 保健（健康と環境）	<ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技に求められる基本的な動きと効率のよい動きを発展させて各種目特有の技能を身に付けること。 ・技がよりよくできることや自己に適した技で演技すること。
1	10	男子：ダンス （現代的なリズムのダンス） 女子：武道（柔道）	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムの特徴を捉え、軽快なリズムに乗って体幹部を中心に全身で自由に弾んで踊る。 ・ロックはシンプルなビートを強調して踊る。 ・ヒップホップは一拍ごとにアクセントのある細分化されたビートを強調して踊る。
2	10	男子：球技（バレーボール） 女子：球技（ソフトボール）	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な技能や仲間と連携した動きを発展させて、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームが展開できるようにすること。 ・ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 ・基本的な技能や仲間と連携した動きを発展させて、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームが展開できるようにすること。 ・基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすること。
3	10	男子：球技（サッカー） 女子：球技（バスケットボール）	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な技能や仲間と連携した動きを発展させて、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームが展開できるようにすること。 ・ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前で攻防をすること。

【かがやきの評価について】

- 1 知識・技能
「ペーパーテスト」「学習カード」「技能テスト」
- 2 思考・判断・表現
「ペーパーテスト」「学習カード」「発表や話し合い」「ポートフォリオ」
- 3 主体的に取り組む態度
「ノートやレポート等における記述」「授業中の発言」「教師による行動観察」